

街の活力は
自立と創造から

あのまちこの街

No. 120

編集 北海道商店街振興組合連合会
「あのまちこの街」編集委員会
札幌市中央区北1条西2丁目

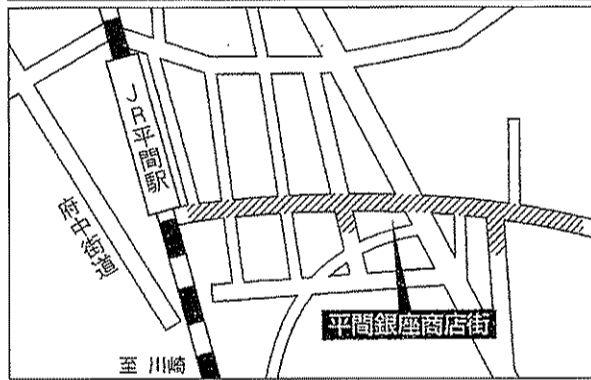


平間銀座商店街振興組合 (川崎市中原区)



昭和三十六年に初代アーチ・街路灯が完成した。昭和四十二年に街区内にマルエツサンコーが出店し、同四十四年にはスタンプ事業を開始。大型店への対抗策として始めたスタンプ事業だったが、平成八年に大幅に見直しした。夏休み期間中、毎週土曜日の夜間に賑わっていた緑日。現在は「サマーフェスタ」として定着している。

平間銀座商店街はJR南都線・平間駅前から五十メートル、直角に交わる街路に沿った直線型の商店街だ。昭和二十六年に周辺地域で最も早く発足した平間商店振興会。昭和二十九年には名称を平間銀座商店街と変更した。昭和三十三年に二代目アーチ・街路灯を整備。平成十一年三月には「ふれあいモール」が完成した。この間、中元売り出しや歳末売り出しで市長賞や県商連賞などを受賞。青年部も確実に育ってきた。



モール化と同時に正午～午後7時の間、車両通行止めとなった



寄席の会場など多岐に活用される組合事務所

コラム

大正三年九月、橋本郡の四カ村の村人約七百人が目印の編み笠をつけ、多摩川に早く堤防をつくるよう陳情した。これは後日「アミガサ事件」と呼ばれ全国版の新聞紙上を賑わした。多摩川の下流は低地で、一帯ではしばしば洪水に見舞われた。長らく水害に悩まされてきた沿岸の人々は、この苦しみの解放のため、河川の改修と堤防工事の実現を求め粘り強く努力してきた。訪れた神奈川県庁からは、大勢を押し返した。これを批判されたアミガサ事件以後は地域全体の運動へ発展し、「多摩川築堤同盟会」の結成へつながった。運動は大きく前進し数年後、本格的な多摩川改修工事着手へと導くことになった。

地域参加型イベントで活気

ふれあいモール化と同時に 日中の車両通行止めを実現

エンジェルスタンプイベント
毎月おなじみ
平間銀座の寄席

1月10日	1999年9月(月)
2月10日	1999年10月(火)
3月10日	1999年11月(水)
4月10日	1999年12月(木)

平間の初笑い
遠慮界のマドンナ登場!!

エンジェルスタンプが奏功

スタンプ事業は昭和四十四年からホームスタンプとしてスタート。台紙に糊つけて貼る形式だった。同時に招待会を開催。昭和五十五年頃自主的に始めた緑日は次第に定着していった。マンネリ化が気になり、平成八年には、スタンプ加盟店やイベント

モール化では研究を重ねて 組合員の理解と協力で推進

トしたが、近年は固定客の維持のため防犯策に変わってきた。平成十六年六月から第三土曜日は「ほのぼの寄席」を開催(年三、四回)。エンジェルスタンプの五百円台紙一冊または現金千円で楽しむことができる。会場は組合事務所を利用。五十人から収入できるが毎回満席という。

ふれあいモール完成

ハード面では、歩道がなく車両の乗り入れも双方方向だった街路を、安全に買物ができるよう整備する必要があった。平成三年、モール化研

空き店舗が本格営業へ移行

平成八年には神奈川県空き店舗実験事業制度による補助金を受け、空き店舗の入居者を募集した。入居することが決まると、これまでフリーマーケットへよく出店していた地元商業者の子小企業経営センターの共同施設事業計画診断を受け、六月に工事を着工。翌十一月四月に完成し記念式典を行った。

サマーフェスタが定着

夏のイベントとしてすっかり定着したのが「サマーフェスタ」だ。昭和五十五年から開催していた夜間の緑日を、平成四年の法人化とともに組合事業の一つとして確立した。浅草のカーニバルに参加している学生チームが、大胆な衣装で迫力あがり、観客を圧迫した。歩行者天国の街路では、祭りムードが最高潮に盛り上がる。毎回大勢の出入で賑わい、地域のイベントと

空き店舗が本格営業へ移行

平成八年には神奈川県空き店舗実験事業制度による補助金を受け、空き店舗の入居者を募集した。入居することが決まると、これまでフリーマーケットへよく出店していた地元商業者の子小企業経営センターの共同施設事業計画診断を受け、六月に工事を着工。翌十一月四月に完成し記念式典を行った。

空き店舗が本格営業へ移行

平成八年には神奈川県空き店舗実験事業制度による補助金を受け、空き店舗の入居者を募集した。入居することが決まると、これまでフリーマーケットへよく出店していた地元商業者の子小企業経営センターの共同施設事業計画診断を受け、六月に工事を着工。翌十一月四月に完成し記念式典を行った。

空き店舗が本格営業へ移行

平成八年には神奈川県空き店舗実験事業制度による補助金を受け、空き店舗の入居者を募集した。入居することが決まると、これまでフリーマーケットへよく出店していた地元商業者の子小企業経営センターの共同施設事業計画診断を受け、六月に工事を着工。翌十一月四月に完成し記念式典を行った。



落ち着いた石畳が広がる「ふれあいモール」



平成十一年にハード整備を完了した平間銀座商店街。その際に設置したシックな街路灯が「ふれあいモール」の街並み全体に彩りをもたらしている



実験店から常設店舗へ移行した輸入子供服店